

調査先選定参考資料

○地域における文化に関わる人材育成について

調査候補

① 六郷地区（東六郷地区） 黒潮太鼓

東六郷小学校に伝わる黒潮太鼓は、震災後の小学校閉校とともに六郷小学校に引き継がれ、地域イベントでも欠かせない存在となった。その黒潮太鼓を地域で支えるために、市民センターが関わっている。

太鼓の伝統継承を学校と市民センターが関わり、子供から大人までの人材育成をしている例。

② 愛子 田植踊

地元愛子の田植踊りについて地域学習をしていた愛子小社会学級が、貴重な伝統芸能を途絶えさせないよう、次世代へ継承することが必要なことから、「愛子の田植踊サポーター」を結成し、市民センターと協力しながら踊りの発表の場を提供した。

地域で生涯学習を行う社会学級と市民センターが伝統文化を守り、人材育成につなげようとしている例。

※他に、学校と絡んで人材育成を行っている例としては、生出中と神楽、秋保小・湯元小と田植踊り、福岡小・根白石中と剣舞などがある。また、市民センターや学校と社会教育的なつながりをもって、茶道等荒町の伝統文化・行事を子供たちに教えている「荒町わく！わく！未来塾」（土曜日の教育支援体制等構築事業）がある。

○地域における子育てに関わる人材育成について

調査候補

① いわきり子育てネットワーク

岩切地区の子育てサークル、子育て支援団体、先輩ママたちが集まって子育ての応援をしているネットワーク団体。子育て家庭を「見守り」「孤立させない」「よりどころ」として、子育て情報や居場所の提供をしている。市民センターとの共催で事業を行ったり、情報リーフレット“いこねっと”を作成したりしている。

市民センターを軸にして地域の子育て団体がつながり、子育て環境、団体、人材を育てている例。

② 特定非営利活動団体 せんだい杜の子ども劇場

泉区・宮城野区等において、生涯学習支援センターや区中央市民センター（泉・宮城野）と連携して学びのコミュニティづくり推進事業を展開し、子供の体験活動、遊び場、居場所の提供をするとともに、ジュニアリーダーの育成にも協力をしている。また、仙台市の児童館 2 館（榴岡・新田）を指定管理として運営し、子育て中の悩みや不安な気持ちを聴く専用電話「ママパパライン電話」も開設している。

NPO 団体が社会教育施設と連携し、子育てに関わり、活動の中で人材育成を行っている例。

※他に、のびすく仙台が子育て団体がネットワークをつくり、人材活用と育成を図っている例として

「宮城地区子育て支援プロジェクト こみゅ〜ん」がある。また、泉子供会育成会では、年 1 回育成者研修会を開催し、次世代の人材育成を行っている。さらに、各コミュニティ・スクールにおいても、子どもたちの学びを中心に地域団体がネットワークをつくり、人材育成につながっている。